外来化学療法 投与計画書

腫瘍内科 MTX/5Fu療法(LV内服)

29-048

メソトレキセート(起炎症性) 100mg/㎡
フルオロウラシル(炎症性) 600mg/㎡
ロイコボリン(内服) 10mg/㎡/回

ID :		身長 :	cm
フリガナ :		体重 :	kg
患者氏名 :		体表面積 :	㎡
		クレアチニン :	mg/dL
生年月日 : M・T・S 年 月 日生まれ			
治療計画	外来初回治療日 平成 年 月 日より コース目day 開始	予定コース数 評価コース数	
外来担当医:	PHS	記載医師	PHS

薬剤師1次監査	年 月 日
㊞	薬剤師 2次監査 ㊞

Rp		投与スケジュール:1コース7日間	day1
1本目 投与時間	末梢主管点滴注射 グラニセトロン3mgバッグ(100mL) 1袋 デカドロン(6.6) 13.2mg 30分		●
2本目 投与時間	末梢主管点滴注射 ソルデム3A 500mL メイロン(20) 2A 3時間	末梢側管点滴注射 メソトレキセート_____mg 生食 50mL 全開 (_____年___月___日_____%doseへ減量)	●
3本目 投与時間		末梢側管点滴注射 ダイアモックス(500) 250mg 生食 50mL 30分	●
4本目 投与時間	末梢主管点滴注射 フルオロウラシル_____mg 生食 100mL 全開 (_____年___月___日_____%doseへ減量)		●
5本目 投与時間	末梢主管点滴注射 生食 50mL 全開		●
内服処方	ロイコボリン_____mg/回 メソトレキセート投与開始24時間後より6時間おきに6回内服 (_____年____月____日_____%doseへ減量)		●

1. その他連絡事項

2017年3月 5Fu→フルオロウラシルへ変更
2016年11月 レイアウト変更
2013年2月 レジメン番号変更
2010年3月16日作成